



自然の声に耳を傾けて

繁華街の雑踏の中にいるといろいろな音が頻繁にしているため、一つ一つの音に対して注意して聞くことを止めてしまうという話を聞きました。

自然の中にいると、繁華街にいたときとは違い、静けさの中に鳥の声、風の音など響きわたり、注意して聞くことができます。

自然の家の敷地内でもそうですが、座って目をつぶると、さらに音に敏感になり、多くの鳥のさえずりが聞こえます。

自然の声に耳を傾けるだけで、気持ちも穏やかにゆとりとします。

八ヶ岳もいよいよ春らしい季節をむかえ、外を散策するのに適した時期です。そんな八ヶ岳で、五感を使った様々な体験活動ができます。

日中だけでなく、山に陽が沈み夜になると雄大な夜空に多くの星々が見え、それだけで感激し時が過ぎていくのを忘れて見入ってしまいます。

ときには八ヶ岳の大自然の中で、そんな体験をしてみたいかがで

しょうか！



所長のひとりごと 34

少年自然の家所長 春山明裕

4月3、4日に、9月ぐらいまでに自然教室を実施する小・中学校の先生方が160名ほど参加され自然教室実地踏査の利用がありました。お昼に八ヶ岳に到着して直ぐにハイキングなどの下見、夕食は野外炊飯、夜は星空観察、翌朝六時過ぎにはキャンプファイヤーの説明、と休む暇なく過ぎていきました。毎年の事ながら、年度当初の忙しい中大変だなあと思いますが、先生方は子ども達が楽しみにしている自然教室の期待に応えるべく施設を見て回り、スタッフに質問し、雨が降りマイナス2℃の八ヶ岳を、先生方は精力的に動き回ります。その先生方、また自然教室を楽しみにしている子ども達のため八ヶ岳のスタッフも1年間全力でサポートしていきます。川崎市内の小学校五年生と中学校1年生は期待して八ヶ岳少年自然の家に来て下さい。

自然の家の担当スタッフが少し変わりました。利用者の方々にご迷惑が掛からないように努めます。よろしくお願いいたします。

2012. 5. 1

殖え続けるニホンシカ

みなさんは野生のニホンシカを見たことがありますか？自然の家を訪れるお客様で、日中運よく出会った方は、みなさん興奮して、そのたおやかな美しさを賞賛します。

でも夜中には、所内を信じられないほどの数のシカたちが闊歩しているのです。



〈ニホンジカ〉

それは足跡や食事のあと、フンなどで分かります。今年の冬、芝生の広場では、まるで全面に肥料をまいたようにフンが広がっていました。

農作物に与える被害もひどいへ、

山際の農地は電気柵や鹿よけネットがないと成り立ちません。

カモシカの生息域だった高山にも進出して貴重な高山植物を食べたてしまう被害が広がっています。お花畑が消滅し、それを食料にしている高山蝶や、ライチョウなどにも絶滅の危機を与えているのです。

不思議なことに毒の植物さえも食べてしまうのに、クリンソウやマルバダケブキなどあまり好まない植物もあり、好みの植物を食べ尽くしたあとにはそのような植物ばかりの森になってしまう現象が起きています。同じ種の花が一面に咲き乱れる、一見美しい景色も、生物の多様性が失われた貧弱な自然の姿なのです。

増え続ける背景には、冬の温暖化があるといわれています。暖冬

であれば、雪で行き倒れることもなく、乏しい食料が雪に埋もれて飢えることもなく、栄養状態がよければ繁殖力も増すというものです。かわいらしいシカに罪はないのですが、深刻な状況です。

各地で罾による捕獲も行われ、シカ料理で町おこしをする取り組みも行われています。

自然のバランスを人間がどうコントロールするか又できるのか、難しい問題です。(K)



〈鹿食害〉

ズミの花の咲く頃

八ヶ岳の森は五月になるとようやく華やかに目覚めてきます。

ズミの白い花が一面に咲き出すと、クリンソウ等さまざまな春の花が咲き出します。

平地と違い八ヶ岳では、標高によって季節が少しずつ違います。

里ではカラマツの新緑が広がって初夏を思わせる景色でも、山の上ではまだやわらかい芽吹き景色を楽しめます。

コナシとも呼ばれるズミの木は八ヶ岳周辺に多く自生していますが、つぼみは濃いピンクで咲くにしたがって白く変化していきます。

微妙な変化を楽しみながら

季節を行ったりきたり、春だけの楽しみです。(K)



ブログより

少年自然の家のホームページに
ブログを掲載しています。

職員が投稿したものを掲載して
いるのですが、ご覧頂いているで
しょうか。

4月に掲載したブログの中から
いくつかを紹介しします。

●4月20日(金) 雨 17時 気
温 8.6度

センターハウス上の憩いの森の
中に、今年もカタクリの花が咲き
ました。

残念ながら今日は雨、気温は日中
でも10度以下なのでせっかくの
花も下を回いて閉じたままです。

これは気温が低いと花粉を運んで
くれる昆虫も活動しないので、貴
重な花粉を守るために開花しない

のだといわれています。

昨日は自然の家の観測データで
は最高気温16℃となっています。

日当たりのよい、地面近くではも
っと高かったのでしょうか、ちゃん

と返り返って花びらが開いていま
した。今日の冷たい雨の中では、

ちゃんと大事な花粉を守っていま
す。

カタクリは短期間に種を作り終え
ると、長い休眠に入ってしまうま
す。(K)

4月7日(土) 晴 9時 気温
3.0度

3日から1泊2日で、小中学校
春期自然教室の合同実踏が行われ
ました。

4月だといいつの3日は寒く雨風
が激しい中、自然教室が子ども達
にとって出来るだけ有意義で楽し

めるようにと、大勢の先生方が野

外での様々なプログラムを体験し、
熱心に説明を受けました。

自然の家のスタッフも、先生方と
協力して、自然教室が子ども達に

思い出深いものとなるよう、全力
でサポートしていきます。

これから始まる自然教室で、多く
の子ども達と出会うことを楽し
みにしています。(D)

4月1日(日) 晴れ 13時 気温
8.8度

今年の冬は寒さが厳しく、春が

遅いと感じていましたが、やっと
春らしいフキノトウを見つけまし
た。

新年度スタートとともに、八ヶ岳
にも遅い春がやってきたようです。
自然の家では川崎市の全小中学校、

小113校、中51校が利用予定です。

思い出深い、よりよい自然教室が
できるように全職員気持ちを引き
締めて準備にかかっています。

今年度もよろしくお願いします。
(K)



<http://www.kawasaki-yatuga-take.jp/>

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグルー

プ、家族でご利用いただく方を対象に、午前1回、午後1回、次のようなプログラムを用意しております。参加費無料、材料費のみ。

星空観察は参加費無料。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から一つを選びます。八ヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

★星空観察

19時～20時30分まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら

折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。星雲や星団などを見ることが出来ます。



ハヶ岳自然紀行

八ヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月1回開催しています。多摩市民館前発着の送迎バスを運行しております。ファミリーアドベンチャーは現地集合・解散。多くの皆様の参加をお待ちしています。

●ファミリーアドベンチャー②

・富士見町特産食材バーブの収穫体験とジャム作り、ハヶ岳の

自然豊かな牧場でおこなう楽しい体験学習(牧場見学、バター作り、乳搾り、動物とのふれあいなど)を通してハヶ岳にふれ、親子の絆を深めて頂きます。

・6月9日～10日(1泊2日)

●入笠山スズラン鑑賞と湿原散策

入笠湿原の散策と一面に咲き誇る80万株のスズランの鑑賞、および車山高原、八島ヶ原湿原でガイドの方の説明を聴きながらハイキングをします。

・6月23日～24日(1泊2日)

費用、内容、申し込み方法等、詳細についてはお問い合わせください。

あとがき

いよいよ5月。21日に金環日食が見られます。翌6月の6日には金星の日面通過。当日晴天の中、ぜひ見たいと思っています。次に見られるのが100年、20年後です。皆様もぜひ見てください。そして、多くの方々が、少年自然の家で自然体験をしに来ていただけたらと思っています。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原
12067-482

Tel 0266-66-2011

Fax0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社